

私立 千葉商科大学付属高等学校 シラバス

商業科「総合実践（３年商業科）」	単位数	２単位	学科	商業科
	学年	３	組	H・I

１ 学習の目標、評価の観点、内容及び評価方法

学習の目標	〈金融リテラシーⅠ〉 『１０代から学ぶパーソナルファイナンス』を通して、社会で自立して生きるための力、持続的な社会を創るための生きる力を育み、お金を計画的に管理する知識と判断力を養う。 〈金融リテラシーⅡ〉 - 金融リテラシーⅠを踏まえて、より深い金融知識や現在の世の中の動向を理解しながら思考力・判断力を養う。
-------	--

育成する資質能力	「自律」「創造性」「社会貢献」「思考力」「判断力」「表現力」
学校ルーブリック項目	「向上心」「自律」「自己肯定感」「友愛」「創造性」「社会貢献」「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	- 金融リテラシーに関する基礎的、基本的な内容を身に付けているか。 - 社会で自立して生きるための力、持続的な社会を創るための生きる力を育み、お金を計画的に管理する知識を身に付けているか。	- これからの人生に関わる金融リテラシーに関する思考を深めているか。 - 基礎、基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、自らのライフプランを描けているか。	金融リテラシーについて学ぶ態度及び社会で自立して生きるための力、持続的な社会を創るための生きる力を育み、お金を計画的に管理する判断力を自分の意思で判断し、行動することができているか。また積極的に養った力を発信し、共感すること意欲を持つことができているか。
評価方法	- 定期考査 - 小テスト	- 定期考査 - 小テスト	- 授業態度 - グループディスカッション等への参加姿勢 - ワークシートの記入状況や課題提出
配分	６０％	２０％	２０％

２ 学習計画・使用教材

学期	学習内容	学習のねらい	備考（特記事項、他教科との関連など）
第１学期	ガイダンス	- これから学ぶ金融教育の意義について理解します。 - 将来の夢を実現するための現実的なステップや手段を考え、実践しようとする態度を身に付けます。	総合探究 公共 家庭基礎 簿記 ビジネス基礎

	・奨学金 ・闇バイト「レイの失踪」追体験	・奨学金の仕組みを理解し，返済方法や金利，延滞時の影響について考えます。 ・闇バイトの実態を理解します。 ・闇バイトに関する深い知識を学びます。	
第2学期	・家族も含めたライフイベント表作成 ・キャッシュフロー表の作成 ・多重債務 ・契約について ・キャッシュレス決済について ・消費トラブル ・多重債務かるた実施と作成 ・行動ファイナンス	・生涯を見通した生活設計の重要性を理解します。 ・ライフプランの必要性を理解し実現していくためには，経済的な裏付けとして資金を確保することが必要であることを理解します。 ・生涯収入や主な支出の内容について理解し，生活設計を立てる能力を身に付けます。 ・キャッシュフロー表を作成し，未来家計を予測します。 ・売買契約の仕組みや契約を守ることの重要性を理解します。 ・契約の意味と留意点および契約に伴う責任について理解し，内容をよく確認して契約する態度を身に付けます。 ・成年年齢に達することの契約における意味を理解します。 ・消費者契約法について理解します。 ・金融トラブルや多重債務の実態を知り，巻き込まれない態度を身に付けます。 ・各種カードの役割や機能と使用上の留意点を理解し，適切に行動する態度を身に付けます。 ・電子マネー等のキャッシュレス社会の進行について理解します。 ・「人は必ずしも合理的な選択をするとは限らない」，人は投資判断をする際，常に合理的な判断をしているわけではなく，心理的また	総合探究 公共 家庭基礎 簿記 ビジネス基礎 中間審査 期末審査

	・クラウドファンディングとは ・クラウドファンディング調べ（グループ）及び発表 ・クラウドファンディングの仕組みについて ・個々が実施してみたいクラファン調べ及び発表 ・2024 年度 総合探究の企画から実施できそうなものを考察（SDG s との繋がり） ・クラウドファンディングに取り組んでいる方の声を聴く ・クラス内でクラウドファンディングコンテストと分析 ・社会保障制度 ・社会保険等 ・公的年金 学生納付特例制度 ・保険 自動車保険（損害） ・年収の壁 ・海外との比較 ・資産運用（商大 \$ ）の振り返り	は感情的な要素が働くことを理解します。 ・人はお金を借りる際、心理的または感情的な要素が働くことで合理的な判断ができません。その人間のクセや性格などの心理面が投資行動にどのように影響するのかを学びます。 ・持続可能な社会やよりよい社会を展望し、それに向けて必要なことを考え、実現しようとする能力や態度を身に付けます。 ・家計、企業、金融機関、政府、海外の間の財・サービス、お金、人の全体的な流れについて理解します。 ・自らの支出行為等（寄付、投資を含む）が社会にどのような影響を与え、社会にどのように貢献できるかを考えます。 ・年金や社会保障制度などを理解し、自分たちの暮らしの中での役割を考えます。 ・社会保険と民間保険との補完関係を理解します。 ・不測の事態に備える方法としての保険と貯蓄の機能を理解します。 ・二輪車（自転車を含む）や自動車の運転に伴い加害事故を起こした場合などには、責任や補償問題が生じることを理解します。 ・基本的な金融商品の特徴とリスク・リターンについて理解し、自己責任で金融商品を選択する必要があることを理解します。 ・預金・株式・債券・投資信託・保険等の基本的な金融商品の特徴を理解し、関連する世の中の動きに関心を持ちます。	
--	--	--	--

	・ふるさと納税 ・お金に関する意識調査振り返りとまとめ	・ふるさと納税の仕組みを理解しながら日本の税制，寄付金控除制度を理解します。所得税および住民税の控除やワンストップ特例制度を理解します。 ・ふるさと納税の地域別の実態を把握します。 ・これまで学んできた金融教育の意義について再確認をします。	
第3学期	なし	なし	なし

使用教科書	「10代から学ぶパーソナルファイナンス」(日本FP協会)
副教材	・「千葉商科大学 人間社会学部「金融リテラシー」使用教材」(伊藤宏一教授) ・授業担当者作成ワークシート及びP.Pスライド ・全国銀行協会 生活設計・マネープランゲーム ・TV Tokyo タンキュークエスト マネーモンスター (ボードゲーム) ・NISA が学べる投資ゲーム (ボードゲーム) TERIYAKI GAMES ・(株) Classroom Adventure 「レイの失踪」

3 担当者からのメッセージ

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	金融リテラシー教育は、決してお金儲けがテーマではありません。社会で自立して生きるため、持続可能な社会を創るため「金融や経済に関する知識や判断力」を身に付けることが目的です。お金に関する正しい知識と適切な判断力を授業を通して、しっかりと学びましょう。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	「人生100年時代」を生きていく皆さんは、必要なお金をいつ、どのように用意するのかを考えていく必要があります。今はまだ漠然とした遠い未来でも、ライフプランを描くことが今後の皆さんの未来を豊かにしていくことでしょう。他人事として学ぶのではなく、自己の未来を見据えて学んでください。
その他のアドバイス	特にありません。